

セミナー



九州国立博物館「**国宝 大神社展**」

(1/15 ~ 3/9) への誘い

日本人は

“**神**”をどう**表現**してきたのか

九州国立博物館で1月15日から開催する「国宝 大神社展」は、伊勢神宮第62回式年遷宮を機に、神社本庁をはじめ日本全国の神社の全面的な協力を得て、神社の宝物や日本の神々に関する文化財をまとめた形でご覧いただき、過去最大規模の神道美術の展覧会です。BIZCOLIでは、九州国立博物館の楠井研究員をお招きし、この「国宝 大神社展」の見どころをご紹介しますながら、日本人は神の姿や気配をいかに表現してきたのかについてお話いたします。

講師：**楠井 隆志** 氏
(九州国立博物館 展示課 主任研究員)



■プロフィール

九州大学文学部哲学科(美学美術史専攻)卒業。福岡県立美術館学芸員、福岡県教育庁文化課主任技師を経て、現在に至る。専門は日本彫刻史。九州国立博物館では仏像や神像の調査研究・展示を担当している。

日時：**1月28日(火)** セミナー：18時30分～20時／交流会：20時～21時

場所：BIZCOLI 交流ラウンジ(福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館 3F)

参加費：**無料**、交流会費：**500円**(ご参加の方のみ)

定員：35名(定員になり次第締め切り) 主催：九州経済調査協会 BIZCOLI

後援：九州国立博物館振興財団

下記を記入し、FAX(092-721-4908)でご送付ください

会社名		所属	
お名前		住所	
電話番号	メールアドレス		交流会(いずれかに○をつけてください) 参加 ・ 不参加

■お問合わせ先

(公財)九州経済調査協会・BIZCOLI 担当:祭城・鍋島・清水

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F 電話:092-721-4909 FAX:092-721-4908

BIZCOLI
BIZ COMMUNICATION LIBRARY